

# あいぽーとフェア'18

《《《 『カスリン・アイオン台風70年』の取組 <<<

～みんなで学んで みんなで備える～

<今年、アイオン台風から70年の節目です。>

平成30年11月3日（土）、北上川学習交流館「あいぽーと」において、『あいぽーとフェア'18～みんな学んで、みんなで備える～』を開催し、ご家族を中心に市内外から約140名にご来場いただきました。

災害時は、自ら自分の命を守り、身近な人を助ける「自助・共助」が重要です。住民の皆様が、風水害とはどういうものかを知り、防災・減災を自分で、家族で、地域で考えることのきっかけづくりとして、子ども達も含めて防災を楽しく学んでもらいました。訪れた方からは、「さまざまな展示や体験で川の怖さやダムの役割について勉強できた」「いざという時のために防災意識をもち、しっかり学ぶことが大切である」などのコメントをいただきました。

## 胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』  
～風化させない歴史とつなげる未来～



【共催】 一関市、岩手県、盛岡地方気象台、北上川ダム統管理事務所、北上川下流河川事務所、岩手河川国道事務所、一般社団法人東北地域づくり協会

\* 風水害を知る \*

\* 自分でできる防災、減災を考える \*



「おもち」



過去の洪水、洪水から守る施設の紹介 展示



気象に関する実験や展示



模型を使ったダム操作の実演



降雨体験装置で土砂降りの雨を体験



防災グッズの紹介と非常食の試食



消防はしご車と災害対策車の展示と試乗



簡易アラートの作成体験

\* その他の催し \*



ドローンフライトシミュレーター体験



乾パンデコ体験



展示内容に関連したクイズラリー（参加者には、防災グッズを進呈）